

### 3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、\*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計動向 関連  (北関東)		都市型ホテル（営業）	来客数の動き	・宴会予約も多く入ってきており、活発に動いている。年越し関係の稼働率も80%を超える日が続いており、非常に好調である。
		百貨店（副店長）	販売量の動き	・急に寒くなったことも影響しているのか、婦人、紳士服共に好調である。
		家電量販店（店長）	販売量の動き	・今月はスタートから好調に推移し、テレビ、白物家電が特に好調である。売上は前年比108%となりそうである。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・8月末に最量販車のモデルチェンジがあり、その影響で、やや良くなっている。
		一般レストラン（経営者）	販売量の動き	・忘新年会の予約は順調である。また、平日のランチタイム、週末や休日はランチ、ディナータイム共に、レストランが盛況で、ようやく地方都市にも静かに景気の波が来ている。人件費、材料費が上昇しており、売上の伸びほどは利益が出ていない。
		都市型ホテル（営業担当）	販売量の動き	・運営しているビジネスホテルは3棟とも、販売量、稼働率がほぼ良い。通常は1棟は良いが、他の2棟はなかなか良くならないのだが、今月は全て良い。例年同月と比べても、少し上という状況で、3か月前と比較してもやや良くなっている。
		旅行代理店（経営者）	販売量の動き	・正月の宿泊プラン価格は、前年より上昇傾向にあり、前年より売上は多い。
		旅行代理店（所長）	来客数の動き	・今月は天候にも恵まれ、順調に来客数も伸びている。
		通信会社（総務担当）	単価の動き	・新機種が発売され、確実に平均売価は上昇している。
		通信会社（局長）	それ以外	・10～11月にイベント等が開催されて、街に活気がある。
		テーマパーク（職員）	来客数の動き	・S L 列車の運転開始や、新駅開業効果が徐々に表れてきており、飲食売店の売上が伸びている。
		ゴルフ場（総務担当）	来客数の動き	・天候によるキャンセルはあったものの、客の入場予約数は、前年を上回ってきている。また、直近のキャンセル枠を穴埋めするために導入したインターネット配信は、低価格で提供していることもあり、すぐに予約が入る。
		一般小売店〔精肉〕（経営者）	お客様の様子	・気温が下がり、寒い日も多くなっている。また、日暮れが早いので、高齢者の多いところでは、外出時間が短くなっており、売上は伸びない。
		百貨店（営業担当）	販売量の動き	・商圏内の大型商業施設のオープンから1か月が経過したが、食料品は多少影響を受けているものの、当初想定したほどの影響はない。前月に引き続き、婦人アパレルが堅調で、化粧品も好調に推移している。
		百貨店（営業担当）	販売量の動き	・お歳暮ギフト商戦は、ほぼ前年並みでスタートしている。その他の商品群もほぼ横ばいだが、リビング関連が不振で、全体では3か月前と比べて変わらない。
		スーパー（総務担当）	販売量の動き	・前月はハロウィーンのイベント開催で来客数が非常に多く、売上も増加したが、今月はイベントがなく、再び来客数が減少し、売上も前年比9掛けとなっている。
		スーパー（商品部担当）	単価の動き	・節約志向と価格競争によって、客単価上昇を図れない状況が続いている。バンドル販売よりも個別販売で単価を下げる方が客の反応が良い。来客数が伸びない限り、売上増は難しい状態が続いている。
		コンビニ（経営者）	販売量の動き	・朝、昼、晩のピーク時に、来客数が多少増えているようだが、買上点数などは、以前と変わらない状況が続いている。良くなりそうな気もするが、変わらないというところが現状だろうか。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・来客数は1日当たりマイナス49人、客単価は同プラス14円、売上は同マイナス29,000円で、売上減となっている。また、今月より時給が上がったため、人件費が増え、利益を圧迫している。
		家電量販店（営業担当）	販売量の動き	・天候不順で、季節商材の動きが悪い。

乗用車販売店 (経営者)	お客様の様子	・自動車メーカーの不正検査問題のリコールで、地域の自動車産業の生産、販売がかなり落ち込むのでは危惧していたが、メーカーは真摯な態度で速やかに対応している。また、当店でも客に丁寧な説明を心掛けているので、比較的落ち込みが少なく推移しているのが、救いである。
乗用車販売店 (販売担当)	販売量の動き	・今月は1年で一番忙しいはずだが、例年の11月とは違い、だんだん悪くなっている。販売量は変わらないが、イベントをやっても客は来ないし、どうしたのだろうか、という11月である。
乗用車販売店 (販売担当)	販売量の動き	・中古国産車の販売台数は、ここ2～3か月、ほぼ同じくらいである。ただし、相変わらず、新車の国産、輸入車共に売行きはやや良くない。車検、一般整備は順調に入庫している。全体的には販売量、車検、一般整備の入庫は2～3か月前と変わらない。
自動車備品販売店 (経営者)	単価の動き	・3か月前と比べて、ほとんど販売量などは変わらず、身の回りでも、特別変わった状況、条件も見当たらない。
その他専門店 [燃料](従業員)	販売量の動き	・受注残は多少増えており、この傾向でいけば良い。
一般レストラン (経営者)	来客数の動き	・このところ、来客数が1割5分～2割近く減少し、客単価も1割くらい下がっているので、非常に悪い状況である。
都市型ホテル (副支配人)	販売量の動き	・メンテナンスのため販売できなかった客室が1割ほどあったものの、インターネット予約が好調で、前年を上回る結果となっている。
旅行代理店(従業員)	お客様の様子	・来客数が伸びてこない。
タクシー(経営者)	お客様の様子	・全体的に動きが悪く、前年同月と比べて、3%の減少である。
タクシー(役員)	お客様の様子	・自動車メーカーの不正検査問題で、忘年会は減っている。
競輪場(職員)	お客様の様子	・入場者数、購買単価共に、ほとんど変化がみられない。
美容室(経営者)	来客数の動き	・今月は、来店したことのないスタッフの友人、知人の紹介強化月間として新規客を増やしている。また、新しい化粧品のサンプルを配布したことで、販売が前年同月比15%増を達成する見込みである。
その他サービス [自動車整備業](経営者)	お客様の様子	・前年に引き続き、消極的な姿勢の客が多い。車検は合格するものの、近いうちに修理を要することが明らかかな場合でも、修理実施に踏み切れない。走行できれば板金塗装も我慢している。
その他サービス [立体駐車場](従業員)	販売量の動き	・店舗への来客数は、ほとんど横ばいである。ただし、駅を利用する客は増えているが、当社、各テナントの来客数共に横ばいである。単価も同様で、変わらない。
その他サービス [イベント企画](職員)	お客様の様子	・県内の景気は、緩やかな回復傾向にあるというが、なかなか実感できない。
設計事務所(所長)	来客数の動き	・補助金がらみの物件はちらほら出ているが、民間からの情報は非常に少ない。
設計事務所(所長)	お客様の様子	・各種団体会合、交流会等に参加しても、景気の良い話は聞かせてこない。
住宅販売会社 (経営者)	お客様の様子	・このところ、中古住宅は多少引き合いがある。ただし、分譲住宅販売業者から、ちらほら入る程度である。貸事務所は、全く動きがない。新規に事務所が出店する様子も、新たに事務所を立ち上げる気配もあまりない。スナックなどの夜の商売は、ちらほら引き合いが来ている。
一般小売店[衣料] (経営者)	販売量の動き	・当市では、10月から商工会議所を通じてプレミアム付商品券の販売を行っているが、商品券を持って買物に来る人があまりいない。
コンビニ(経営者)	来客数の動き	・競合店の出店で、やや悪くなっている。
コンビニ(経営者)	来客数の動き	・気温の低下で、観光目的の来客数が少なくなっている。
その他専門店 [靴小売業](経営者)	来客数の動き	・来客数の減少は、特に人口減が大きい。また、高齢化で買物を1人でできない。温暖化による大雨などで、一層、来客数が減っている。

	その他小売 [ショッピング センター] (統 括)	販売量の動き	・競合する商圈に新規商業施設がオープンした影響は、来客数は微減、現状維持といったレベルにとどまり、雑貨、飲食、アミューズメントが好調に推移しているものの、アパレル分野の売上減が著しく、全体としてはやや悪くなっている。
	タクシー運転手	お客様の様子	・大都市や観光地など人の集まるところでは、タクシーを利用する客もいるだろうが、地方では、人通りもなく、午後から深夜まで利用客は見込めない。
	通信会社 (営業 担当)	販売量の動き	・不動産関連、特に新築販売は、例年ある年末需要が減少している。
	美容室 (経営 者)	来客数の動き	・地方では既に景気は底をついており、その状態が3か月前と変化しているかと聞かれれば、変わらない。年末商戦を迎えても状況が良くなるはずもない。企業によって、ボーナスはほとんどないか餅代程度といった話が多い。地方と中央の格差は一層広がっている。当店も人件費に圧迫されているせいもあるが、ボーナスは支給できない。
	住宅販売会社 (経営者)	お客様の様子	・この1か月、来客数が少なくなっている。時期の問題かもしれないが原因は不明である。
	x 商店街 (代表 者)	それ以外	・プレミアム付商品券 (利用は小売店70%、大型店30%) が発売されたが、小売店の数が減少しており、購入店舗がないため、販売から3日が過ぎても売れ残っている。商店街の小型店の閉店が特に目立ってきている。
	x 衣料品専門店 (販売担当)	来客数の動き	・今月に入り、極端に人の流れが止まっている。当然、来客数も激減し、本当にひどい状況である。客の動きがなく、これから年末に向かってどうなっていくかである。
	x 通信会社 (経営 者)	販売量の動き	・販売量は下向きに推移しており、受注は増えない。見積依頼も減少の一途である。
企業 動向 関連	その他製造業 [環境機器] (経営者)	受注量や販売量 の動き	・前月は決算月で、前年度比30%増で終了したが、今月も、本業の2本の柱は良好な上、太陽光発電事業も、電力会社との連携が今後も増える予定である。
(北関東)	窯業・土石製品 製造業 (総務担 当)	受注量や販売量 の動き	・例年より売上が増加している。
	一般機械器具製 造業 (経営者)	受注量や販売量 の動き	・油圧建設機械向けの受注が堅調である。また、自動車向けの試作案件の引き合いも増えているが、協力工場も仕事を多く抱えているため、納期対応が困難で、失注案件も出始めている。
	電気機械器具製 造業 (経営者)	受注量や販売量 の動き	・前年同月と比べて、売上が約3割ぐらい、10~11月と伸びている。以前は1社だけの伸びというのはあったが、いろいろな会社からの仕事全般で、売上が増えてきている。
	輸送用機械器具 製造業 (経営 者)	受注量や販売量 の動き	・北米向けSUV車の輸出が、前月に引き続き好調である。
	建設業 (開発担 当)	受注量や販売量 の動き	・公共工事主体で売上の95%を占めている。現政権誕生後、公共工事は安定して推移している。前政権時は「コンクリートから人へ」のローガンのもと、建設業は悪者扱いされていた。今回の衆議院選挙はいろいろと問題はあるだろうが、安定を考えた場合は、現政権で良かったのではないかと。公共工事の今期発注額は、前年比17%増だが、前々年比では2%増であり、前年が悪かったための増加率である。当社も前年比10%増の受注で安心しているが、決算は前年発注額が反映されるので、厳しい数字となる。
	広告代理店 (営 業担当)	受注量や販売量 の動き	・9~10月までは広告宣伝の量が、前年より2割程度減少していたが、このところ、年末に向けた販促準備に取り掛かるクライアントが増えてきている。ただし、集客状況は鈍いようで、物販業界は危機感を持っている。
	経営コンサル タ ン ト	取引先の様子	・関係先企業や団体の業況及び需給感に落ち着きがみられる。また、原材料調達等で単価の上昇、高止まり傾向など、やや緊張感はつかえるものの、先行きに対する不安感はあまりない。ただし、販売や生産が好調ななかで、相変わらず人手、人材不足がリスクとなっている。家計消費は秋の長雨や台風の時期も過ぎ、例年並みである。

	輸送用機械器具製造業（経営者）	取引先の様子	・この2～3か月はやや良い状況で、変わらない。
	建設業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・今月は、本当に動きがない。
	輸送業（営業担当）	取引先の様子	・今月は寒気とともに、冬物家電、ヒーター、電気ストーブ、カーペット、毛布などの寝具類の輸送量が、前年比、約1割増となっている。ただし、車両確保のための業者費等が高くなり、原油高騰もあるため、利益が薄くなっている。
	不動産業（管理担当）	受注量や販売量の動き	・スポット業務が増える予定だったが、今月は予定の半分程度で終了してしまったため、ほぼ、横ばいである。
	司法書士	受注量や販売量の動き	・全く変わらないかということ、多少は良くなってきている。いつも当社の売上で回答を判断しているが、仲間のお金の使い方も、以前よりは明るい。
	社会保険労務士	取引先の様子	・少し前から、売上にあまり変化のないところが多く、良くも悪くもなっていない。
	その他サービス業〔情報サービス〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・引き合い、商談は増加傾向にある。なかでも人手不足や作業の改善のためのIT投資が増えつつある。
	*	*	*
x	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・前月と同じように推移している。
雇用 関連 (北関東)	-	-	-
	人材派遣会社（社員）	周辺企業の様子	・以前からたまに仕事の依頼もあったが、今月に入って当社にも問い合わせが2件ほど来ている。人がなかなかいないため、依頼に対応できないこともある。受注できるできないまでの話ではないが、問い合わせは、以前よりも若干多くなっている。取引先の人手不足の結果ではないか。
	人材派遣会社（経営者）	求人数の動き	・介護職、看護師、サービス業の雇用形態が、いまだ求職者数に追いつかないようである。冬物の衣料や食品は活発さを見せている。ブラックフライデーなどの影響もあるのか、随分早くから、衣料品、生鮮食品等の販売、自動車の一部、住宅関連にも活発さが見られるものの、年末年始、その先については不安があるのではないか。
	人材派遣会社（経営者）	周辺企業の様子	・今のところ、忙しくも暇でもなく、仕事の流れが穏やかである。
	人材派遣会社（管理担当）	求職者数の動き	・求職者が少なく、採用手当等を導入したものの変化はない。悪くはないが、変わらない。
	人材派遣会社（支社長）	それ以外	・求人が非常に少ない月である。求人があったとしても来年の話が目立つようになってきている。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・2か月連続で前年に比べて求人数は増えていたが、今月は前年並みになっている。上昇していた有効求人倍率も下降してきている。
	学校〔専門学校〕（副校長）	求職者数の動き	・この時期の新卒高校生に対する求人は例年以上あり、人材を募集したい、出来ない企業が多いようである。また、企業側も人を育てるという意識が高まっているものの、可能ならば即戦力を求めているようである。
	*	*	*
	x	-	-